

# 旧赤松家だより

平成 30 年 9 月 26 日



秋風が心地よく、あの猛暑がうそのように感じられる今日この頃です。

旧赤松家邸内にある木造 2 階建ての建物【米蔵】（明治 33 年上棟）は、和洋折衷（レンガと漆喰）の珍しい造りとなっており、お米や食料の備蓄庫として使用されていました。

現在は、市の指定文化財となっており、赤松家の家系図を中心とした展示室として使用されています。

旧赤松家に足を運んで、深まりつつある秋を感じてみてはいかがでしょうか。



26 日から、内蔵ギャラリーでは大須賀 義明さんと郷土史スケッチクラブ会員仲間による『後期展 遠州・郷土史スケッチめぐり』を開催しています。

旧赤松家・旧見付学校など遠州の風景を描いた作品を展示しています。ぜひご覧ください。

## 内蔵ギャラリーのご案内

### 『後期展 遠州・郷土史スケッチめぐり』

開催期間：9月26日（水）～10月8日（月）

\* 休館日 10月1日（火）

開催時間：午前9時～午後4時30分

（最終日は午後3時まで）

入場料：無料

出展者：大須賀 義明・郷土史スケッチクラブ

問い合わせ：旧赤松家記念館 0538-36-0340



展示作品より